

山 行 報 告 書

山 名： 世界文化遺産の道 富士山五合目 (2240m)まで (山梨県富士吉田市)	
入山日：平成29年9月3日(日) 日帰り 帰宅予定日：9月3日	
プラン担当者 正：深谷 副：	
参加者	L：深谷 報： 記： 浜野、中村、蓑島、小川(国)、野口、山崎、川田 (車使用 中村、深谷) 男3人、女5人、計8人
集合時間	午前6:00
集合場所	大宮駅西口パチンコ 「ことぶき」前
行動	9月3日(日) 大宮6:05＝首都高速＝8:10 河口湖IC＝8:40 馬返しP1440m9:05～9:25 一合目～10:08 二合目 10:20～10:45 三合目～11:30 四合目～11:48 四、五合目～12:33 五合目中宮～12:45 佐藤小屋 2240m 13:35～14:07 四、五合目～14:18 四合目～14:35 三合目 14:55～15:10 二合目～15:35 一合目～15:50 馬返しP 16:22＝16:37 北口本宮富士浅間神社見学 16:55＝河口湖IC＝17:11 谷村PA(精算&食事) 17:40＝圏央道＝21:30 桶川北本IC＝22:15 大宮 上り3時間40分 下り2時間15分 山頂休憩50分
装備と食糧	共同装備：ツエルト：(3) 個人装備：ヘッドランプ、雨具、防寒衣、コンパス、地図、ストック、非常食、スプーン 個人食：昼食、行動食
感想	★このプランは昨年もあったが、台風で中止になった。今回の山行は新規会員Kさんの歓迎山行でもある。この日は今年の夏としては珍しく青空のお天気だが富士山は中腹あたりだけ雲に被われている。★駐車場はすでに満車で少し下の路上に駐車した。★登山道は街道のように広く、道の真ん中に石が詰められたプールがたくさん作られている。流れてくる雨水はここに溜められ、じわりと流れ出るのだろう。道が流水で削られることを防ぐ知恵だと思われる。他にも雨水を沢に逃がす水路も作られている。★富士講の人が参拝しているのか、所々にある拝所には真新しい木のおふだも置かれていた。★20分歩いて一合目。鈴原神社がある。★二合目の御室浅間神社は全壊寸前だ。一年前は形が残っていたのに、保存はしないのだろうか。★三合目の三軒茶家は二軒の茶屋があったらしいが全壊。瓦礫となっている。★四合目は茶屋跡のみ。★四合五勺は大きい小屋が残っている。江戸時代以前は女性はここまではOKだったらしい。★五合目の小屋では登山者が持ってくる入山切符を検閲したようだ。そしてここからは神仏の住む所。ここが境界らしい。いろいろ歴史的産物があったがこれらはぜひ保存して欲しいと思った。★現在の五合目佐藤小屋前でKさんの歓迎会を行った。やはりこの周辺は雲があって、わずかに下界が見えるのみ。ゆっくり休んで下山。★女性が5人もいと話が弾んで笑い転げる。★途中三合目でミステリーがあった。(興味ある人は参加者に聞いてください) ★下山後、立ち寄った山麓の北口本宮富士浅間神社ではその大きさに圧倒された。★帰りの中央高速道路は30km以上の大渋滞！大宮まで5時間もかかった。たぶん皆さんは登山よりも渋滞で疲れたのでは？

